



那覇市立教育研究所 所報

第9号
平成28年12月1日発行
所長 儀間 稔

問 三角柱の体積を求めなさい

6 cm 8 cm 10 cm

※全国正答率を下回っているその他の問題

- 点対称の图形で、対応する点を問う問題
- 等しい比を選ぶ問題
- 最大公約数を求める問題

中一 全国正答率との差 ▲四・七ポイント

例 中学校数学より（▲は、マイナスを表す）

問
yはxに反比例し、x=-4のとき
y=8です。yをxの式で表しなさい。

- $y = 2x$
- $y = \frac{32}{x}$
- $y = -\frac{12}{x}$
- $y = \frac{2}{x}$

○ねらい
底辺の長さから
三角柱の体積を求める。

○出題
小学六年

○誤答について
底面の三角形の底辺または、高さが
読み取れていません。
三角形の面積の求め方が理解できていません。

○ねらい
ある一組のx、yの値から反比例の式を求める。

○出題
中学一年

○誤答について
比例と反比例が混在している
数をx+yで求めている
反比例の比例定数を比例の考え方で求めている

日中の暑さも和らぎ、やつと涼しさを感じられる季節になりました。各園・学校におきましては、二学期前半のまとめと次年度の計画に取りかかる時期ではないでしょうか。次年度の計画にあたっては、今年度実施した行事、授業等を振り返り、評価をしながら改善・計画を進めていただきたいと思います。

さて、教育研究所では、全国標準学力調査の結果概要を作成しましたので、各学校へ配布します。課題の見られた領域や単元については、次年度の年間指導計画等に、重点指導事項等と明記し、学校全体で授業改善に取り組んでいただきたいと思います。また、二学期後半に向け、指導を行う単元がありましたら、誤答分析や指導例を参考にして、その学年で身につけさせなければならない知識・技能をしっかりと定着させてほしいと思います。

左の問題は、全国標準学力調査中学校一年、二学年数学の全国正答率を下回った問題です。小学校では、特に「図形」「数量関係」、中学校では、「関数」「数と式」に課題が見られます。言うまでも無く、算数（数学）は、積み重ねが大切です。小学校で身につけてください。小学校で身につける知識・技能の指導に活かしてください。

標準学力調査結果概要から

所長 儀間 稔

12月の教育研究所事業予定

- 12/1 (木) 第13回 初任者研修【特活G研】
14日 (水) 第10回 10年経験者研修（厚）
15日 (木) 第4回 初任研指導教員協議会（厚）

研究所図書室について

研究所図書室には先生方の教材研究や理論研究に役立つ書物が多数蔵書されています。研究所に直接来所していただいての貸し出しも可能で。また、図書搬送システムを使用しての貸し出しも可能です。蔵書につきましては各学校の図書館司書にお尋ねください、研究所にご連絡ください。多くの先生方のご利用をお待ちしております。

～11月の新着図書～

「はじめてのアクティブ・ラーニング！」

英語授業（山本崇雄）

「算数学び合い授業スタートブック（宮本博規）」

「思考ツールを使う授業」

～関大初等部式 思考力育成法（関西大学初等部）」

「特別の教科 道徳Q&A（松本美奈 他）」

「1人1台タブレットPC活用の効果測定と」

「教育委員会・学校挑戦～（清水康敬）」

教職3年目研修 研究授業終了

本年度より実施しました「教職3年目研修」の研究授業が終了しました。46名の教諭が授業づくりを通して個人の課題解決に取り組みました。小学校・中学校とも、道徳もしくは学級活動の研究授業を公開しました。

研究授業には、教育研究所指導主事、学校教育課指導主事、教育相談課指導主事、那覇市教科指導員が参加し、指導助言を行いました。

関係校では、校長先生や教頭先生を中心に、校内の先生方から多くの示唆を含む助言がありました。御協力ありがとうございました。また「教職10年経験者研修」「教職2年目研修」の研究授業に関しましては平成29年1月までの取組となります。よろしくお願ひいたします。

